

めざす子ども像

確かな学力

進んでまなび合い まなんだことを活用できる子

豊かな心

自分も相手も大切にし 進んでかかわりあうことができる子

健やかな体

自分の体を大切にし、しっかり食べて、
のびのび遊ぶことができる子

めざす教職員像

○自ら研鑽を積み、誇りをもって子どもを育てる教職員

○高い人権感覚をもち、子どもを高めるために指導しきる教職員

○自ら健康の保持増進に努め、しなやかで逞しい身体と心を保つ教職員



学校教育目標

人と豊かにかかわり 進んでまなび合う 桂坂の子



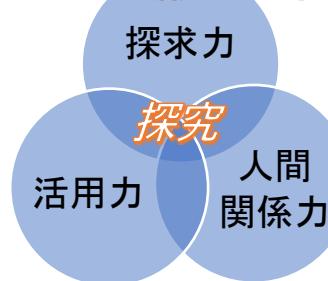
研究 進んでまなび合い まんだことを活用できる子

学びに向かう力(人間関係力)

についての指導と評価

パフォーマンス課題を伴う

授業実践と評価方法の検討



生徒指導 他者とかかわり自己を出し合える集団づくりを通じて、個性の伸長、社会性の育成を図る

攻めの生徒指導 共観 共感 共汗

月目標の設定 異学年集団の中での高学年のリーダーシップ性

クラマネ・エンカウンターの活用 多様性を理解する

参加から参画する研修で子ども達にかえす

人権

人と豊かにかかわり自分の大切さと共に人の 大切さを認め、尊重しあう子

一人一人が大切にされる授業、よさや可能性が発揮できる取組
安心して過ごせる学校、教室 「なかよしの日」
互いに認め合える仲間

取組の方向性

確かな学力

- 明確で徹底した実態把握にもとづき、つけるべき資質・能力を明確に
- 学ぶ楽しさ・わかる喜びを授業実践で
- スキルタイムで既習事項の確実な定着を
- 家庭との連携で家庭学習に自主学習を設定する
- 探究活動「キッズプラン」の推進

豊かな心

- 「ほっとタイム」で集団づくりを全校体制で
- 毎月 10 日「なかよしの日」に人権の学びを系統的に
- たてわり活動で高学年をリーダーとしたかかわり
- 安心安全で心安らぐ学校環境づくり
- 道徳での交換授業やポートフォリオ活用などを通した一人一人の成長のみどり

健やかな体

- ジャンプアップ広場の活用
- 体育科学習の指導のねらいの明確化を通して体力向上への関心を高める
- 保健・食の指導の充実
- 安全指導、防災教育の充実

京都市立桂坂小学校

令和2年度 学校経営方針

2020/6/15

